

# 中学校 保健体育科 年間指導計画作成のポイント

会津教育事務所 H26.1.14

新学期を迎え、各校では次年度の教育課程編成の本番を迎えていることと思います。現行の中学校学習指導要領が全面実施となって3年目となります。改訂の基本方針や教育課程編成の一般方針等を十分に理解した上で、自校の実態にあった教育課程を編成することが求められています。以下は、保健体育科における教育課程編成上のポイントを示しましたので参考にしてください。



## 1 情報の収集と作成方針の決定

- 現在の指導計画を見直す。
- 体力向上推進計画や体力・運動能力テストの結果を踏まえ、自校における成果と課題を明確にする。
- 関係教科や領域の担当者から、改善に向けた意見を聞くなど情報を収集する。

## 2 学年や単元の目標の設定

- 中学校3年間の見通しに立って定める。
- 学習指導要領との整合性を図る。
- 教育目標、学校経営ビジョン、行政の施策等との関連を図る。

## 3 指導計画作成上の配慮事項 (中学校学習指導要領解説 保健体育編 P.164~172 を参考)

### 実態に応じた計画

- 学校や地域の実態（自然環境や施設設備など）、生徒の実態、発達の段階や特性等を十分に考慮する。
- 中学校の3年間を見通した上で目標や内容を的確に定め、調和のとれた具体的な指導計画を作成する。

### 授業時数の配当

- 学習指導要領解説には、各分野の授業時数及び各領域に配当する授業時数が規定されており、これに基づいて授業時数を配当する。
- 体育分野の各領域への授業時数の配当については、「体づくり運動」が毎学年7単位時間以上、「体育理論」には3単位時間以上を配当することとなっている。

\* 特に今回の改定では、保健体育の授業時数が増加したこと、「体づくり運動」と「体育理論」について各学年に配当する授業時数を示したこと、それ以外の領域では第1学年と第2学年における領域の弾力化を図ったことを踏まえ、各領域に配当する授業時数は、1単位時間の在り方も含め、各学校の実態を踏まえた適切な取り組みが求められる。

(中学校学習指導要領解説 保健体育編 P.165)

- 保健分野の学年別の授業時数の配当については、3学年間を見通して適切に配当するとともに、生徒の興味・関心や意欲などを高めながら効果的に学習を進めるため、学習時間を継続的または集中的に設定する。
- 課題学習においては、課題追求あるいは調べる活動の時間を十分確保するために、次の授業時間との間にゆとりを持たせるなど工夫する。

#### 学校における体育・健康に関する指導との関連

- 保健体育科の指導計画は、単に1教科としての観点からだけでなく、特別活動のほか、総合的な学習の時間や運動部の活動なども含めた学校教育活動全体との関連を十分に考慮する。
- 体力の測定について、それを計画的に実施し、運動の指導及び体力の向上に活用することができるよう、年間の指導計画を作成する段階で具体化する。

#### 道徳の時間などとの関連

- 保健体育科の目標と、道徳教育との関連を明確に意識し、適切な指導を行う内容となるよう配慮する。
- 道徳教育全体計画との関連、指導の内容及び時期に配慮し、両者が相互に効果を高め合うよう配慮する。

## 4 確認事項 \*これまでの学校訪問における反省等から

### □ 単元の目標と生徒の実態を踏まえた指導計画となっていますか？

新体力テストや自校の「体力推進計画」の反省などから、自校の実態や課題を把握し、その改善を図るための指導計画とすることが大切です。単元目標と生徒の実態を考慮しつつ、実態に応じた適切な指導計画を作成してください。

### □ 学年間や小学校・高校との接続を考慮し作成していますか？

現行の学習指導要領は、小学校から高等学校までの12年間にわたって、発達段階のまとまりを考慮し、指導内容が整理され体系化が図られています。年間指導計画の作成にあたっては、学年や校種間の接続を図る必要があります。なお、他校種の指導内容については、次の「5 年間指導計画を作成する際の資料等（リンク先）」に示す「指導内容の体系化整理表」を参考にしてください。

### □ 関係教科や領域との連携や調整はされていますか？

食育、防災教育、喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育、さらには放射線教育など、様々な健康課題に対する教育の充実が求められています。これらに対応するには、関係教科や領域、関係職員などと連携を図って実施することが重要です。

## 5 年間指導計画を作成する際の資料等（リンク先）

- 『評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料』（国立教育政策研究所）  
<http://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryou.html>
- 会津教育事務所ホームページ『教科の部屋』 保健体育  
平成24年度 体育・保健体育科年間指導計画作成のポイント
- 平成24年度子どもの体力向上指導者養成研修会資料
  - 体育・保健体育科の領域      ■ 運動の行い方・計画と実践などの例      ■ 保健（内容）
  - 指導内容の体系化整理表
    - 体づくり運動      ■ 器械運動系      ■ 陸上運動系・陸上競技      ■ 水泳系
    - ボール運動系・球技      ■ 武道      ■ 表現運動系・ダンス

\* ■にはリンクが張ってあります。参考にしてください。